

ヲ決スヘク本日午後一時三十分ヨリ市内  
南區天王寺公會堂ニ於テ職工大會  
ヲ開催シタルニ來會者約六百五十名  
(大改鐵之)ヲ兼セリ司會者長岩川壽松ハ開  
會ノ辭トシテ二十余日ト云フ長期間ノ工  
場閉鎖ニ因リ前後三十余日亘リテ會  
社側ノ惡辣手段ト對抗シ官憲ノ壓迫  
ニ堪ヘ奮闘ヲ續ケタルニ今ヤ彈尽キ矢  
折レタリ此上戦フニ勝兼覺東ナキ又  
ノアルヲ以テ茲ニ職工大會ヲ開キ最  
後ノ態度ヲ決スルニトナレリト速  
次ヲ佐山勇ハ推薦ニ依リ議長トナリ  
左記順序ニ議事ヲ進行セリ  
一 帝議繼續ノ可否ノ件  
津島光治ヨリ帝議打切ノ提議アリ  
質問省畧直ニ討論ニ移リタルニ山口  
万吉外一名ハ何物モ收メスニテ帝議ヲ

打切ルハ不可ナリト及対説ヲ主張シタ  
ルカ採決ノ結果約三分ノ二ノ多数ヲ以  
テ提議通り可決セリ(内務大臣ハ依  
テ佐山勇ハ左記ノ如ク決議文ヲ朗讀ス  
決議文

我等ハ此以上戦フノ不利ナルヲ認メ茲  
ニ兵ヲ罷メ七月五日ヨリ入場スルニトテ  
決議ス

大正十一年七月四日  
大改鐵工所帝議團

二 收檻者救済ノ件  
長岩川壽松ハ緊急動機トシテ帝議團  
始以來我々志ニシテ六名ノ收檻者ヲ見  
タリ之輩ノ者ニ對シテハ慰安ト救済  
ノ方法ヲ講シタニト速ニ異議ナク可